

科目名 Course Name	栄養総合演習Ⅱ Synthetic Seminar II of Nutrition and Dieticians				ナンバリング No.	L3-017	
年次	2年	期別	通年	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	藤田 睦、市川 純						
連絡方法	C-Learning で対応。または福祉棟 2F・3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(栄養士養成課程限定)						
関連 DP	DP2, DP3, DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>栄養士の資格取得を目指す学生として、食品、栄養、健康、調理に関する基礎知識及び専門領域を演習の形態で幅広く学ぶことができるように授業内容を多様な項目で構成し、資格取得意識や目的意識の向上を図る。さらに集団での課題や活動などにより、栄養士に必要なコミュニケーション対応力を備えることができるような授業内容を設定した。また、大学祭や地域行事等と関連した内容も考慮する。</p> <p>① 栄養士の資格取得を目指す学生として、幅広い基礎知識を習得することができるようにする。 ② 栄養士の資格取得を目指す学生として、栄養士の基本業務、意識を習得することができるようにする。 ③ 栄養士の資格取得を目指す学生として、コミュニケーション能力を高めることができるようにする。</p>						
授業の方法	専任教員によるオムニバス形式。講義と演習を組み合わせ、グループワークを盛り込んだ実践的な形式で進める。レポート(授業時間内・授業後課題)の提出を必須とする。						
学習成果	L01	修得した幅広い基礎知識を社会及び地域で実践活用することができる。					
	L02						
	L03	<p>栄養士の基本業務、役割及び必要性を認識し、栄養管理・健康管理の中で具体的に実践することができる。</p> <p>コミュニケーション能力を利用して、幅広い年齢層に対して栄養管理・健康管理の領域で具体的に実践することができる。</p>					
	L04						
課題に対する フィードバック	課題レポートは、添削後に返却する。						
教科書/ 参考図書	必要に応じて資料を配布。						
履修上の留意点 やルール等	●担当教員の指示・指導を厳守。 ●授業の順番については変更の場合もある。 ●課題レポートについては期限厳守。 ●事前・事後に費やすべき時間の目安はおおむね各回 45 分とする。						
担当教員の 実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	講義の目的・内容を理解して、意欲を持って臨んでいる。	20			
レポート/作品	課題の目的・内容を理解し、原理や参考文献を参考に意欲的に探求し、内容構成がしっかりしている。期限厳守で提出されている。			50	
発表				10	
小テスト					
試験					
その他	グループワーク時は積極的に参加している。			20	
合計		20		80	

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス:年間計画、地域貢献活動について (市川)
	事前・事後学習	2年次の流れを整理し、自分の目標や計画を確認する。
2	授業内容	進路について (藤田)
	事前・事後学習	目的意識を持った自分の進路を構築する。
3	授業内容	個人面談① (市川)
	事前・事後学習	自分自身の問題点や課題点の整理・明確化。
4	授業内容	個人面談② (藤田)
	事前・事後学習	自分自身の問題点や課題点の整理・明確化。
5	授業内容	どまんなかためまレシピの作成・提出 <課題1> (市川)
	事前・事後学習	課題探究心を持ち、オリジナルレシピを作成する。
6	授業内容	商品開発等課題レシピの作成・提出 <課題2> (藤田)
	事前・事後学習	課題探究心を持ち、オリジナルレシピを作成する。
7	授業内容	大学祭(みかも祭)出店について、定期試験の諸注意 (市川)
	事前・事後学習	長期休暇中における、自分自身の目標を立てる。
8	授業内容	履修登録について、研修会・学会への参加について (藤田)
	事前・事後学習	2年次後半の流れを整理し、自分の目標と計画を再確認する。
9	授業内容	大学祭(みかも祭)の実実施計画・媒体作成① (市川)
	事前・事後学習	実施に向けた計画立案
10	授業内容	大学祭(みかも祭)の実実施計画・媒体作成② (藤田)
	事前・事後学習	実施に向けた計画立案
11	授業内容	学外実習報告会 (市川)
	事前・事後学習	学外実習報告会に向けた準備
12	授業内容	個人面談① <課題3> (藤田)
	事前・事後学習	自分自身の問題点や課題点の整理・明確化。課題作成。
13	授業内容	個人面談② <課題4> (市川)
	事前・事後学習	自分自身の問題点や課題点の整理・明確化。課題作成
14	授業内容	申請手続きについて(栄養士免許申請方法と必要書類、フードスペシャリスト・フードコーディネーター資格申請) (藤田)
	事前・事後学習	申請手続きに必要な書類等を準備する。
15	授業内容	卒業にむけて -社会人・栄養士としての心構え- (市川)
	事前・事後学習	2年間を振り返り、今後の自分の目標と計画を確認する。